

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		交通安全施設整備事業		課名	危機管理課	事業No.	41
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		12	災害や社会リスクに備え、社会基盤を強化し、地域防災力の向上を図る			
	分野別計画			飯田市通学路安全対策アクションプログラム			
法令・例規等			安全都市宣言				
			飯田市交通安全条例				
事業目的		対象	児童、高齢者を重点対象とした全市民				
		意図	交通事故低減に資する交通環境整備				

2 事業内容

3年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・各地区まちづくり委員会等からの要望に基づき、緊急性及び危険性が高い個所に交通安全施設整備を行いました。 ・通学路緊急合同点検の結果を受け、緊急性が高い30カ所に対しグリーンベルト等の安全対策を開始しました。(令和3年度22カ所施工)		交通安全施設設置・修繕				12,325				
			道路照明等電気料				3,251				
				その他の経費			33				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	施設整備	件	90	121							
	通学路安全対策	件		22							
3年度 決算 (千円)	予算額	16,341	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	15,609									
	財源の 状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	15,609									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	12	10	1	9,264	9,086	交通安全施設整備費
2	1	2	1	12	10	2	7,077	6,523	交通安全施設一般経費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・各地区まちづくり委員会等からの交通安全施設新設要望が多く寄せられ現地確認の上で対応をしていますが、老朽化が進み倒壊の危険性がある交通安全施設が多く見受けられることから、修繕整備にも目を向ける必要があります。 ・通学路の危険箇所対策(残8カ所)を早期に完了させる必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・交通安全施設の新設要望だけでなく施設修繕要望も吸い上げ、早期に対応する必要があります。 ・通学路の危険箇所対策については、令和4年度当初から取り組みます。							
次年度に向けての取り組み		・地区・道路管理者・警察等と連携して、通学路や生活道路の交通安全対策を進めます。							